

ブラジルの金融政策について

<政策金利9%...0.75%の引き下げ>

4月18日(現地時間)、ブラジル中央銀行は金融政策委員会において政策金利を0.75%引き下げ、9%とすることを全会一致で決定しました。

発表された声明文では、インフレ(物価上昇)リスクは限定的であると判断しているほか、世界経済の脆弱性を踏まえると、海外要因はこれまでのところディスインフレ(インフレ率低下)に寄与しているとの考えから、金融環境の調整を継続し利下げを行ったと述べられています。

中央銀行は前回の声明でも、過去最低水準程度(8.75%をやや上回る)まで追加利下げを行い、その後はその水準を維持するとの姿勢を示しています。

<ブラジルレアルは下落基調>

IOF(金融取引税)の拡大や為替介入などブラジル政府の相次ぐレアル高抑制策を受け、ブラジルレアルは3月以降下落基調を辿り、2月末からの騰落率は、およそ対米ドルで▲8.6%、対円では▲8.5%となっています。

18日の海外終値は、対米ドルで1米ドル=1.8786レアル、対円では、1レアル=43.25円程度です。

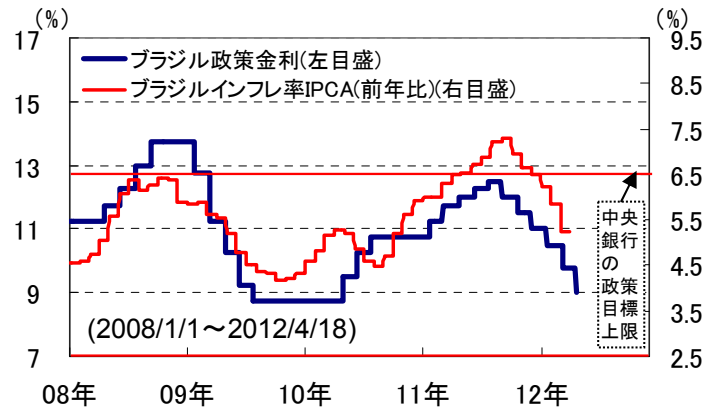
NDF(ノン・デリバブル・フォワード)から逆算されるブラジルレアル(対米ドル)の、いわゆる為替プレミアムは、利下げなどを受けて低下しており、足元6~7%程度となっています。

<金融政策と為替の見通し>

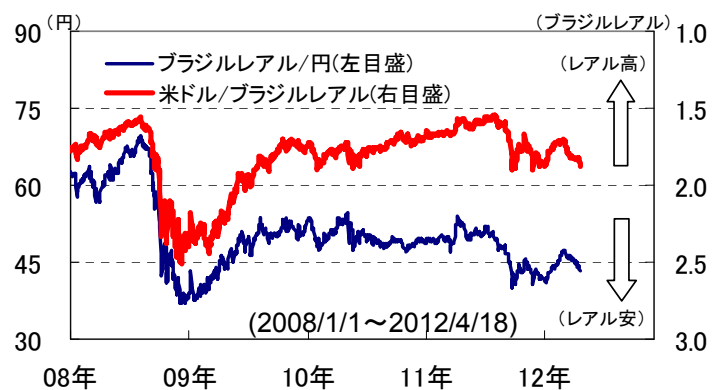
中央銀行は国内経済の減速とインフレ圧力のバランスを見ながらの難しい舵取りを迫られると思われませんが、今後は追加利下げの可能性を残しつつ、これまでの利下げの効果を見極めていくものと思われれます。

為替については、政府が輸出関連等の国内産業を保護する姿勢を示し、レアル高抑制策を強化していることから当面軟調に推移すると思われれますが、利下げしたとは言え相対的に金利が高いこと、資源国通貨であることなどから今後も海外からの資金流入が続くと考えられ、レアルは下支えられると思われれます。

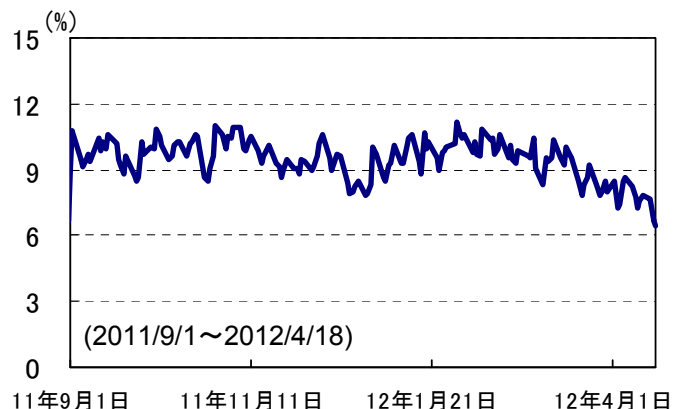
<ブラジル政策金利等の推移>



<ブラジルレアル為替の推移>



<ブラジルレアル対米ドル為替プレミアム*の推移>



*NDF1ヶ月物レートから逆算したもの

出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会